



和泉市制施行70周年記念
和泉市の歴史5へ府中編中刊行記念
和泉市いずみの国歴史館令和8年度夏季企画展

竹田家だけ。

府中の医家に伝わるあれこれご覧あれ。

2026年6月27日(土) ▶ 8月16日(日)

前期:6月27日(土)~7月20日(月・祝) 後期:7月22日(水)~8月16日(日)

入館
無料

開館時間:10:00~17:00(最終入館16:30)
休館日:月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日(土日は開館)

和泉市いずみの国歴史館
主催:和泉市教育委員会



画像:玉砕職図(部分)



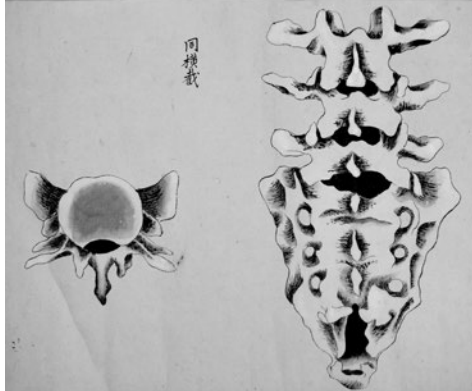
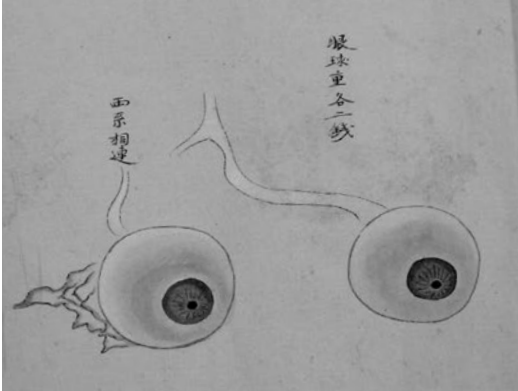
和泉市制施行70周年記念
和泉市の歴史5へ府中編刊行記念
和泉市いずみの国歴史館令和8年度夏季企画展

竹田家だけ。

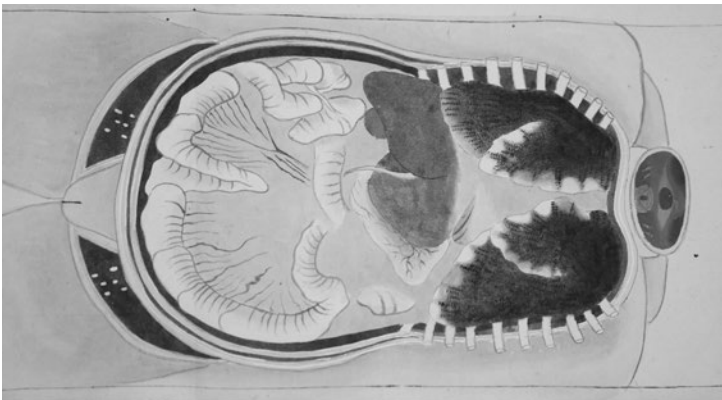
竹田家は、江戸時代の府中で医業を営んだ家であり、その系譜は京都の名門医家に繋がります。14世紀室町時代、京都の朝廷で活躍したのち、16世紀ころ堺に拠点を移しました。後柏原天皇から薬師院の称号を与えられ、武野紹鴎や千利休らが築いた堺文化を享受しましたが、江戸時代中期には泉州府中に活動の場を移し、医家としての命脈を保ちました。

こうして和泉市域に伝来した名医薬師院竹田家の資料は、その歴史のかつ地域の重要性和豊かな内容により、2024年3月、和泉市指定文化財に指定されました。

本展では、指定資料約1600点の中から、室町時代以来の貴重な医学史的資料、堺から府中にもたらされた古今伝授をはじめとする文化史的資料、そして府中の歴史に関わる地域資料を展示し、府中竹田家の多面的な性格や府中地域にもたらした影響力について考察します。



柯亭先生(竹田定直)肖像

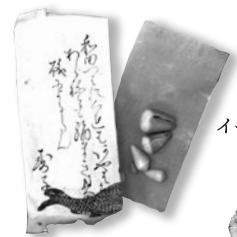


平次郎臓図(左) 玉碎臓図(右・下)
どちらも江戸時代に行われた
人体解剖実験の様子を模写した図譜。



標本箱・歌仙貝

貝の包み紙には、貝の名にちなんだ和歌が書かれている。



イモガイ科

箱の中身



ヒュサンゴ

関連イベント

講演会

医家竹田家の歴史について、お話しいたします。

- 日時: 7月25日(土) 13時30分開始
- 講師: 海原 亮氏(住友史料館 副館長)
- 定員: 50名(当日先着順受付)

ギャラリートーク

貝や植物などの標本を中心に、展示品を見ながら、その魅力を解説していただきます。

- 日時: 7月11日(土) 13時30分開始
- 解説: 石田 惣氏(大阪市立自然史博物館 学芸係長)
佐久間 大輔氏(大阪市立自然史博物館 学芸課長)
- 定員: 20名(当日先着順受付)

交通案内

- 徒歩: 南海泉北線和泉中央駅から桃山学院大学方面へ徒歩20分。桃山学院大学前の吊り橋を渡ってすぐ、大学北門の手前を右折して道なりに進む。(足元の和泉市久保惣記念美術館への道順案内にしたがってください)
- バス: 和泉中央駅から南海バス「美術館前」行き乗車「緑ヶ丘団地」下車徒歩5分
- 車: 桃山学院大学正門を入り坂道をのぼる。つきあたり右手に宮ノ上公園駐車場(無料)、左手にいずみの国歴史館(まなびのプラザ)。



和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4(まなびのプラザ内) Tel/Fax 0725-53-0802

